

大乘持経寺報

令和6年4月号
第16号

住職指導

「卯月」の時節になりました。今月は新年度の始まりの月です。学校や職場等では環境が大きく変わる方々が多いと思います。しばらくは慣れない所での生活になりますから、何かと気苦勞の多い日々になります。寺院では毎日の朝夕の勤行で、皆様のことを御祈念しています。皆様も今日の一日が無事故で良い一日になるように、御本尊様に御祈念いたしましょう。その思いが強ければ強い程、御本尊様の御加護があります。

『経王御前御返事』には「あひかまへて御信心を出し此の御本尊に祈念せしめ給へ、何事か成就せざるべき」と仰せです。共々に一日を大切に、自行化他の御信心に頑張りましょう。

年初から実施していた百日唱題行も今月の十日で終了します。毎日多くの御参詣をいただきありがとうございました。これからはその功德を以って、折伏成就と自身の幸せのために精一杯頑張りましょう。今月も講中の皆様には、唱題根本で、明るく、仲良く、元気一杯で、前進いたしましょう。以上

『役員挨拶』 庶務部長 矢尾 聡史

陽春の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

『折伏前進の年』と銘打たれた本年も早三ヶ月余りが過ぎました。

天野御住職様は常々、折伏について『今は外に向かった折伏も大切だが、内なる折伏、つまり法統相続が急務である』と御指導下さっております。

二月に開催された僧俗指導会においては、少子化の影響も相俟り、このままでは約半世紀のうちに本宗寺院の数が1/3に減少する可能性があるとのこと。

又、当寺院においても、ご本人が生前どれだけ熱心に信仰されていても、子供や孫に信心を教えなかつた為、結果邪宗の葬儀で送られてしまうという、誠に胸の痛いお話も実際に多数あるのが現状です。

このような悲惨な結末を迎えない為にも、今こそ、『自分たちだけがやればそれで良い』という考え方を捨てて、個人としてはご自身の子供や孫に対して、支部としてもご自身よりも若い世代の方々に対して、一人の人間としてしっかりと向き合い、信心の大切さを伝えていく事が大切ではないでしょうか。是非皆様には、法統相続にお努めいただきたくお願い致します。

私も現在、個人としては甥っ子家族の折伏に、また地方部では青年部長の任を仰せつかっております。学生から社会人まで、これからの神奈川地方部の各寺院、しいては宗門全体の未来を担う若い世代の育成に全力を傾注して参ります。

御住職様におかれましては、引き続きご指導ご鞭撻の程、また講中の皆様には絶大なるご支援の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

『春季彼岸会に参詣して』 壮年部 寺本 陽介

私は、彼岸会に参詣させて頂きました。ご住職の御法話のなかで、彼岸会の意味として、春分の日と秋分の日「陰」の夜と「陽」の昼との長さが同じであることから、迷いの此岸より悟りの彼岸に渡りやすいとの意味であることを初めて知り、お彼岸の意味を改めて知ることができ良かったです。



あと、毎日参詣しておりますが、朝勤行にてご住職様と一緒に勤行させて頂くことで、いつも気持ちよく仕事に向かうことが出来、日々有難い気持ちでいっぱいです。これからも御信心に頑張ってお参ります。

『春季彼岸会に参詣して』 婦人部 佐藤 葉珠 来
姪の母と姪たちと一緒に、お寺様のお彼岸会に参詣いたしました。長女の姪は勤行を上手く読めて、耳の聞こえない母に初めてサポートをしました。素晴らしかったです。

姪たちは家に来た時は、何時もきちんと御本尊様にお題目を唱えて、一緒に勤行ができています。

私はいつもその様な姪達に、日蓮正宗のお話をたくさんして、口うるさいと思われているかも知れませんが、少しでも日蓮正宗の信心を理解してくれて、もっともっと信心が倍増してくれれば、私は嬉しいです。

これからも、姪や友人達の育成を頑張ってお参ります。

『春季総登山会に参加して』 総代 中野 三四好
法華講連合会60年の節目に参加させて頂き、発心と感動の御登山でした。

鼓笛隊とブラスバンドの素晴らしい演奏に続いて体験発表がありました。

孫の代で法華講六代目となる方は、ご両親から「何があってもお寺と総本山から離れてはいけない」と教えられ、お子たちへは、お年玉と共に御供養袋を渡し、寺院に御供養しているとのこと。親が喜びをもち御供養、折伏する処に法統相続は正しく継がれていくことに感動しました。

御法主日如上人猓下様の「講中一結、異体同心、勇躍として邁進！」との御指南を拝し、これからも歡喜の折伏に精進いたします。

『春季総登山会に参加して』 婦人部長 秋元 篤
3月24日の春季総登山に参加させて頂きました。

体験発表では、法統相続のお手本となるお話を聞くことができました。ゆるっとした法統相続では、どこで途絶えてしまうやもしれないという危機感を覚えました。

御法主日如上人猓下様の御指南「講中一結・異体同心で折伏前進！」のとおり、決意を新たにがんばります！

持経寺支部も一丸となって、みんなで前進して参りましょう！

『春季総登山会に参加して』 登山部長 網中 美雪
春季総登山会に参加して、3月24日、4年ぶりに行われた法華講連合会総会にて、日如上人猓下様の御指南を直接拝聴させて頂きました。私は休憩坊でモニターでの参加でしたが、猓下様の御姿と御声を拝した時、今ここにいられることのありがたさをヒシヒシと感じ、心から感動いたしました。

猓下様の『立正安国論』の御指南には身が引き締められました。

総会後の御開扉では、自身の信心の弱さをお詫びし、改めて折伏のための精進をお誓いして参りました。もっともっとがんばらねば！

